



いったい  
どういう状況よ？



原生生物が二人……

気がついたら  
ぜんぜん知らない  
暗い所にいる



こっちの色は  
恐怖と少しだけ好奇心

殺さない  
でええええ  
!!

よく見る色だ



問題はコイツだ



こんな色  
見た事ない

この色は何？

尊敬？

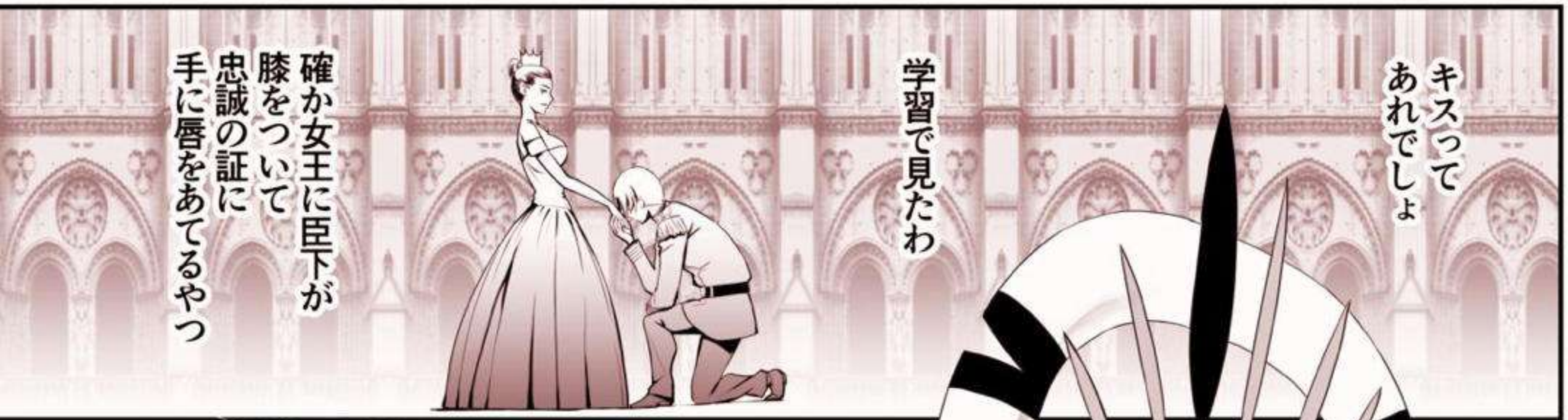
憧れ？

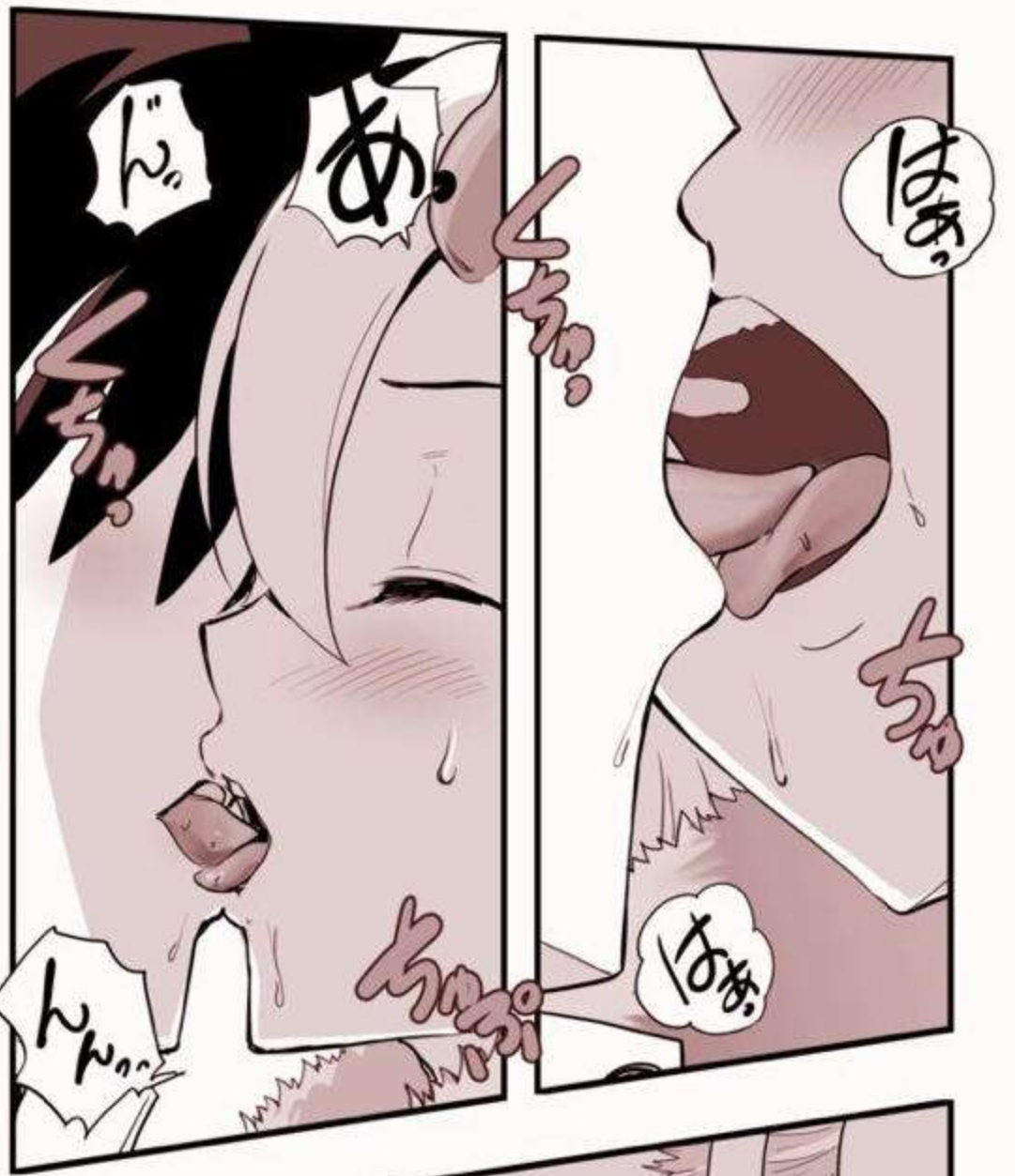


私に対して  
打算や否定的な  
感情がいつさい無い

私のすべてを  
包み込んでくれる







何コレ？

身体が  
熱くなって……

わわっ  
大丈夫ですか？

変な感じに……

なんだか……

初めて生で見たっ！  
藤丸立香の  
どんなサーヴァントも  
とろけさせちゃう  
キス！

ぺたん

はっ

これは攻撃!?

あなたわたしに  
何かしたの

俺は何も  
していませんよ

ただキスを  
しただけです



本当？

え？



嘘の色じゃ  
ないわね

う……



じゃあ



それは所長……

U・オルガマリーの  
身体がもっと  
気持ちよくなりたいって  
言ってるんですよ



はい

もちろん



この変なの

どうやったらな  
治るのか

アナタ  
知っているの？



ここにこうして横になればいいの？

はい

タスキとかはとって

あははは...

下が固いからそのモフモフのマントを敷きましよう

じゃあ僕は辺りに何かあるか見回りに行ってくるね！

んんん...



あ...

おん、

むん、







ふふふふ

胸も敏感  
なんですね

じゃあ

ビュッ

この  
一見無防備な  
おなか周りは

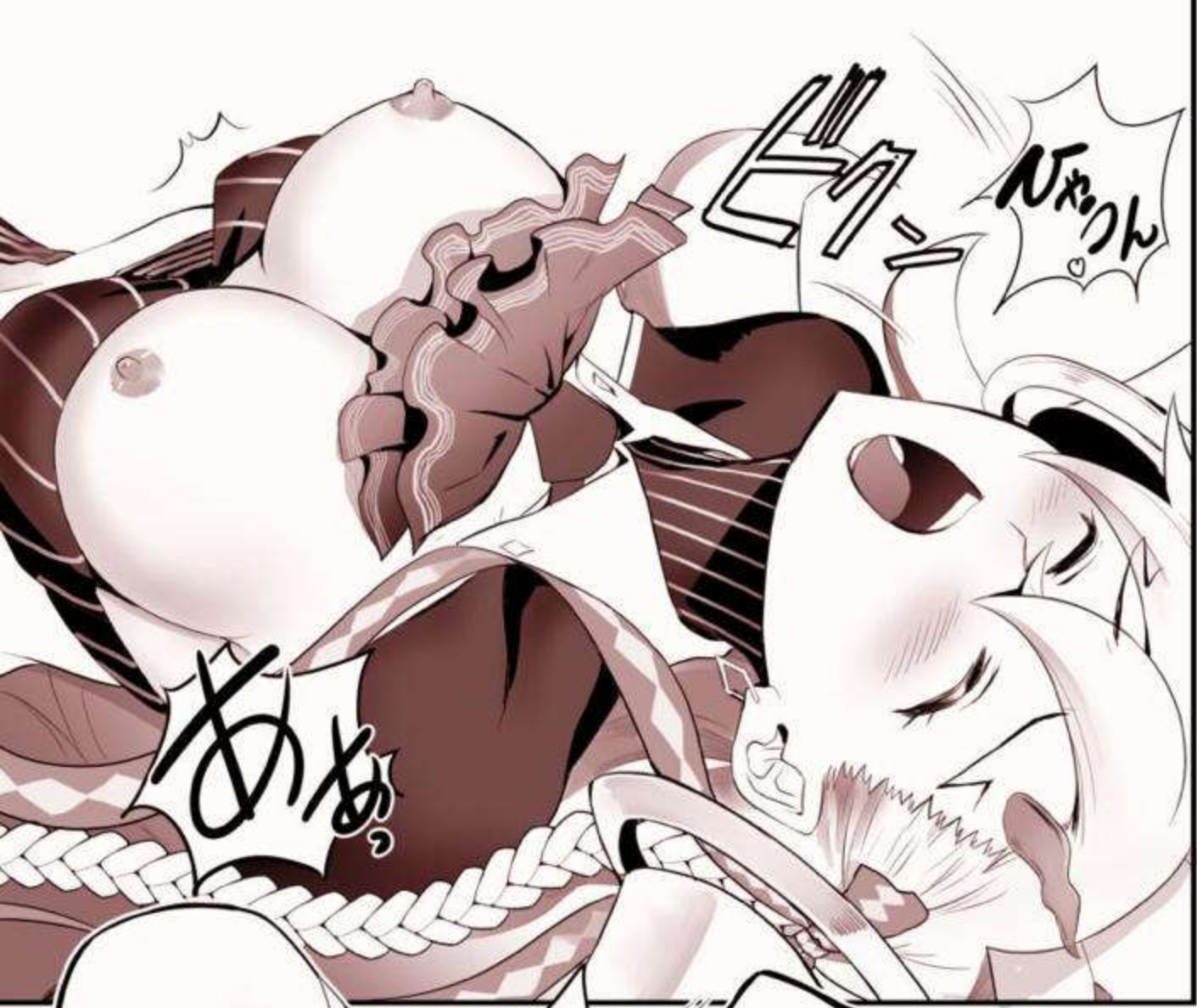
ひゃん

やだ

くすぐったい  
...

そう？

じゃあ...





へんな感じ……

とろとろ

おっ……  
……

そこ……

ちゅん  
ぶん

ぐん

んんん  
んんん

ああ

んん

はあ

あ

はあ

んんん

んん

んん

あ

んん





やだあ……

わたし……  
大統領なのに  
お漏らし  
しちゃった……



大丈夫ですよ

気持ちよく  
なったら  
潮を吹くのは  
当然のことです

むしろ  
俺の愛撫で  
感じてくれて  
嬉しいです

本当？



レキカ

一緒にもっと  
気持ちよく  
なりましょう



もう...我慢  
できなくて...

今度は俺も  
気持ちよくして  
もらっていいですか？



好意だ

コクッ

あ...

これは...

今まで私に  
こんな色で接する者が  
いなかったから  
わからなかったけど



はあ

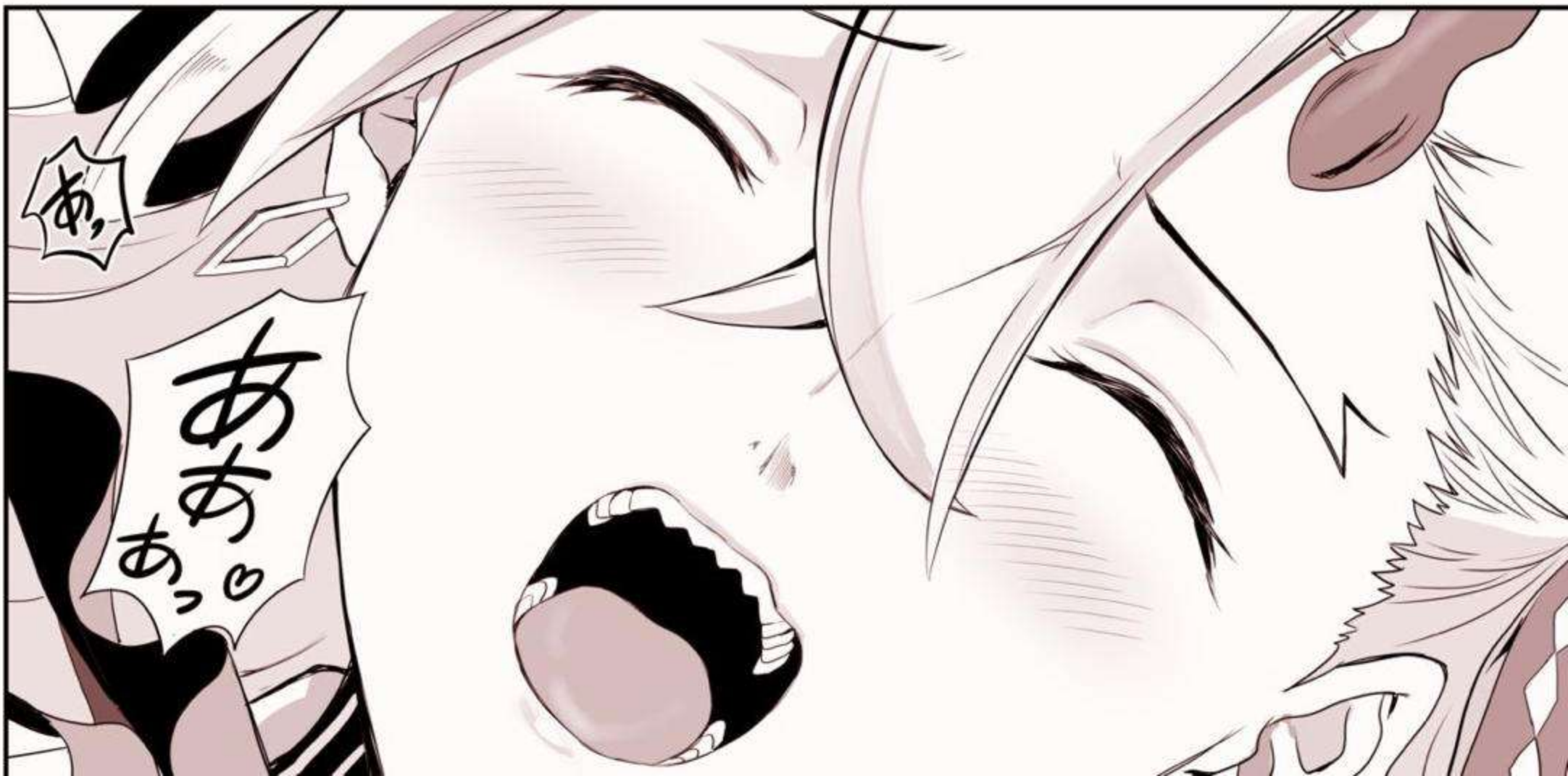
わたしを  
求めてくれている

あぁ



わたしを  
求めてくれている

レキカ







ズ  
ッ  
ッ  
あ、

ぬ  
ちゅ

ほ  
ん

ほ  
ん

あ  
ん

ち  
ん

ち  
ん

あ  
ん

ズ  
ッ

ほ  
ん

ズ  
ッ

ほ  
ん



何コレ

はぁ

頭の中が  
真っ白になって...

気持ちいい

アッ!

あぁ

あぁ

キーン

あぁ

あぁ

あぁ

あぁ

アッ!

あぁ



はあ...  
すく...

はあ...  
すく...  
しよ.....  
U-オルガマリー  
の腔内

気持ちいい  
です...

ほんとう？

藤丸も  
わたし  
気持ちいい？

わたし  
本当にスゴイ？

あ

グッ

グッ

あ

グッ

グッ  
グッ

グッ

はあ

グッ

あ

はあ

グッ

はあ

グッ

あ

グッ

グッ  
グッ

はい……

すごく……気持ちいいです……

膣内の肉壁が適度な  
しまりがあつて……  
ヌルヌルしてて……

とろけるっ

はあっ

ぬるっ

まるで  
俺のチンコと  
オルガの膣内の  
境界線がなくなる  
みたいなの

ふああっ

わ……

わたしも  
気持ちいいっ

ほあ

ぬるっ

ぬるっ

ぬるっ

ぐっ

あなたのコレ  
すごく気持ち  
いい!



もっとわたしで  
気持ちよくなって

もっとわたしを  
好きになって

ああ

はあ

はあ

ちほ

はあ

はあ

ふあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ



はっ

はっ

あ、あ、あ

はっ

あ、

ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぐわ



また一緒に  
気持ちいいこと  
しましうね

すごく……  
気持ちよかった  
ですよ

うん！

するっ！

もっといっぱい  
アナタと一緒に  
気持ちいいこと  
するわ！

U-オルガマリーが  
仲間になった





それじゃあ  
さっそく  
もう一回

あ、

ほあ  
あ  
ん

おあ、

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ